

平成 23 年 4 月 1 日

関係機関の長 殿

長崎大学大学院
水産・環境科学総合研究科長
中田 英昭（公印省略）

教員（准教授）の公募について（依頼）

このたび本研究科では、下記要領により教員を公募することとなりました。
つきましては、貴機関の関係各位にご周知いただきたく、よろしくお取り計らい下さいます
ようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人員 准教授 1名
2. 所属 水産・環境科学総合研究科水産科学領域海洋生体物質分野、水産学部海洋物質
科学講座
3. 担当予定講義科目
研究科博士前期・後期課程、水産学部での「食品微生物学」や「微生物学特論」など
の講義科目および実験・実習・演習等を担当していただきます。
また、全学教育科目の担当をお願いすることがあります。
4. 専門分野
水産食品の利用と品質改善、水産食品による人々の健康や生活改善の見地から、食品
全般と微生物の係わりに興味を持つと共に、魚介類などの腸内微生物の生態や機能と
の係わりについて研究を志向する方。
5. 応募資格
 - 1) 博士の学位を有する方。
ただし、外国人にあつては、日本語の読み書きに支障がないこと。

- 2) 専門分野に関連する優れた業績または相当の職務経験を有し、学際的・国際的な広い視野に立った教育研究活動を通して社会に貢献出来る方。
- 3) 教員等の経歴が10年以上ある方（大学院を含む）。

6. 採用予定日 平成23年10月1日以降の出来るだけ早い時期

7. 提出書類

- (1) 履歴書（学歴、職歴、所属学会、学位の種類、学会の受賞歴、資格などを記載するとともに、6カ月以内に撮影した写真を貼付のこと）……………1通
 - (2) 業績目録（審査付学术论文、その他の学术论文、著書、報告書、特許、その他に分ける。）……………1通
 - (3) 主要論文の別刷り又はそのコピー（10編程度）……………各1部
 - (4) これまでの研究の概要（2000字程度）……………1通
 - (5) 今後の教育、研究に対する抱負（2000字程度）……………1通
 - (6) 外部資金（科研費・助成金・寄付金・受託研究費・共同研究費など）の導入実績……………1通
 - (7) 所見を伺える方（複数可）の氏名、所属、連絡先、e-mail address ……1通
- ※上記(7)は必須要件ではありません。

8. 提出期限 平成23年6月1日（水）【当日消印有効】

9. 書類送付先 長崎大学水産学部支援課総務係

〒852-8521 長崎市文教町1-14

*封筒に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付すること。

なお、提出された書類の情報は、本選考以外に使用しません。また、選考後、当該書類は返却致しません。

10. 問い合わせ先 水産学部 松林 法寛

TEL : 095-819-2839 FAX : 095-819-2799(事務室)

E-mail : norihiro@nagasaki-u.ac.jp

11. その他 選考にあたって面接などをお願いすることもあります。その際の旅費は自己負担とします。

※参考事項

(1) 所属の構成員と専門分野は次の通りです。

教授	工藤 俊章	(微生物学)
教授	松林 法寛	(コロイド化学)
教授	橘 勝康	(栄養学・食品学)
教授	荒川 修	(食品衛生学・水産化学)
准教授	市川 寿	(水産食品学・筋肉生化学)
准教授	高谷 智裕	(食品衛生学・環境衛生学)
准教授	濱田 友貴	(水産食品学)

准教授 谷山 茂人 (栄養生理学・食品学)

- (2) 水産学部ホームページ <http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/index-j.htm> をご参照ください。
- (3) 長崎大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。本研究科では、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）および人物の評価において同等と認められた場合は、女性を採用します。